

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【154】
2. 日 時：令和4年4月20日 10時00分～12時20分
3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、  
山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与、藤原技術研究調査官

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他10名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当 他1名※

## 5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（設計用床応答スペクトルの作成方針等）について、令和4年4月14日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【設計用床応答スペクトルの作成方針】

- 燃料プールスプレイ系配管等の耐震評価について、動的解析（床応答スペクトルを用いた解析）に加えて動的震度を用いた静的解析を実施する理由を説明すること。また、残留熱除去系配管の耐震評価について、静的解析の結果が動的解析の結果を上回る理由を説明すること。
- 地震応答解析（スペクトルモーダル解析）における20Hzを超える高振動数領域の考慮について、設計用床応答スペクトルの高振動数領域の設定方法とスペクトルモーダル解析における高振動数領域の設定方法をそれぞれ整理して説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した

旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし